

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	評価					現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後 評価 (注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6			
											植生	植物	動物	地形	風景											合計 得点	評価	
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	ヤマトミクリ	オシドリ、モリアオガエル	3	2	2	1	1	9	C											
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	フサモ	オオタカ	3	2	2	1	1	9	C			アカマツの枯死が目立つが、大きな変化はない様子								
1	1	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池およびその周辺	ヒルムシロ群落、ハンノキ群落	オオミスゴケ	セトウチサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C	劣化	変更なし	変更なし	環境の悪化が顕著であり、ため池の機能は失われている。しかし林道を隔てた上流部の溜水池（元・池）ではセトウチサンショウウオが繁殖しており、保全に値するスポットである。②000年②011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	11月7日	2月25日					
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		モリアオガエル、ムカシヤンマ	2	1	2	1	1	7	C											
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C			水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】								
1	2	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ニホンアカガエル	1	1	2	1	1	6	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりはまず）】 水域が完全に消失している。復元は見込めない。②000年②011年の貴重な生育植物については記載なし	11月10日	2月25日					
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		ドジョウ、モリアオガエル、ムカシヤンマ	2	1	3	1	1	8	C											
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落		タゴガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	2	1	3	1	1	8	C			水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】								
1	3	波豆	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒルムシロ群落		ニホンアカガエル、ニホンヒキガエル	1	1	2	1	1	6	情報不足	劣化	変更なし	変更なし	【2024年度地図上にないという情報により、調査できていない可能性ありのため情報不足と表記】 水域が消失しており、回復は見込めないが、集水域を阻害すれば湧水湧原として生物多様性の向上が可能。②000年②011年の貴重な生育植物については記載なし 地図上の位置に存在しない。200m間に「池ため池」が存在	11月10日	2月25日					
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ、キンイロネクイハムシ	2	1	2	1	1	7	C			周辺にモリアオガエル、サラヤンマ								
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			2	1	2	1	1	7	C			ため池としては浅いが、大きな変化はない様子								
1	4	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 復元が見込めないためランク外（今後調査よりはまず）】 水域が完全に消失しており、ため池生態系の復元の見込みはない。②000年の貴重な生育植物については記載なし	11月7日	2月25日					
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		ドジョウ、モリアオガエル、イモリ、サラヤンマ、カスミサンショウウオ	2	1	3	1	1	8	C			周辺の里山景観良好、トンボ類（多）								
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落	サクラバハノク、コウホネ		2	1	3	1	1	8	C			周辺の新化が進んでいるが、大きな変化はない様子								
1	5	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	(2018谷田池周辺)		サイコクヒメコウホネ、ハタベカンガレイ		2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用はされていないようであるが、サイコクヒメコウホネ、ヨツボシトンの群落もあるため保全対策を講ずる必要あり。②000年②011年の貴重な生育植物、動物については記載なし。サクラバハノクは休耕田にありの記載	11月10日	2月16日	2月25日				
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	谷田池	コウホネ群落、ヒルムシロ群落、カササゲ群落	ヒメコウホネ	メダカ、カスミサンショウウオ、イモリ、モリアオガエル、サラヤンマ	3	2	3	1	1	10	B			周辺の里山景観良好、トンボ類（多）								
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	谷田池	コウホネ群落、ヒルムシロ群落、カササゲ群落	コウホネ		3	2	3	1	1	10	B			水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
1	6	波豆	ため池	波豆川流域	瀬谷池	2018	(2018瀬谷池)		(上部湿地) アリマグミ(群) サイコクヒメコウホネ		3	3	3	1	1	11	B	維持	変更なし	変更なし	水質は比較的良好で、大きな変化はない様子②000年②011年の貴重な生育植物、動物については記載なし 瀬 谷田池 正 瀬谷池 2018	11月7日	2月26日					
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2000	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落	ヒメコウホネ	オシドリ、ゼフィルス類、モリアオガエル、イモリ、サラヤンマ	3	2	3	1	2	11	B			周辺の里山景観良好、トンボ類（多）								
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2011	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落	コウホネ		3	2	3	1	2	11	B			水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
1	7	波豆	ため池	波豆川流域	谷田池周辺	2018	谷田池およびその周辺	コウホネ群落、ハンノキ群落		ミソゴイ	3	2	3	1	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	水質は比較的良好で、大きな変化はない様子②000年②011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	11月7日	2月25日					
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2000	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (ツツハネガシ置占林)		アオバズク	3	1	3	1	3	11	B											
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2011	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (ツツハネガシ置占林)			3	1	3	1	3	11	B			アラカシを主とした社寺林で、大きな変化はない様子								
1	8	波豆	社寺林	波豆川流域		2018	波豆八幡神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (ツツハネガシ置占林)			2	1	2	1	3	9	C	劣化	変更なし	変更なし	ツツハネガシ群落がカシノナガキイムシに食害されている。②000年の貴重な生育植物については記載なし	2月16日						
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C											
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		フクロウ	2	2	2	1	1	8	C			水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
1	9	大原野西部	ため池	波豆川流域		2018	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	2011の記録ではAランク（植物群落）であるが、確認できなかった。		1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用が放棄されており、周辺の草刈、間伐作業が長年されておらず、日照条件が悪化。外来種植物のアメリカザリガニが繁殖しているため、池水植物などの新着が食害されるなどの影響で生物多様性が極端に低下している。②000年②011年の貴重な生育植物については記載なし	11月10日	2月16日					
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ、ドジョウ、モリアオガエル、グンバイトンボ	2	1	3	1	1	8	C			宝塚市立少年自然の家横								
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		アオジ	2	1	3	1	1	8	C			大きな変化はない様子								
1	11	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台上池)		イトモ、ハタベカンガレイ	タカネトンボ、モリアオガエル、ヤマカカシ	2	1	3	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	農耕用ため池機能から見れば低水位であるが、水生生物の生息には充分である。3面が樹木に覆われており、ため池生態系としての評価はCランクである。②000年②011年の貴重な生育植物については2019年報告以外に記載なし	2月16日	6月16日	7月27日	11月7日	7月30日		
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C											
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C			上段のため池は水溜り程度であるが、大きな変化はない様子								
1	12	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台中池)			タカネトンボ、セトウチサンショウウオ	1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	灌漑用ため池としての利用がされていないため、堤防などの管理も放棄されており、周辺はネズミに覆われ、調査に立ち入ることも困難。将来は水域が消失するおそれが大である。②000年②011年の貴重な生育植物については記載なし	11月21日	2月16日	5月4日				
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	ため池	ヒルムシロ群落		カスミサンショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C											
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C			水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
1	13	大原野西部	ため池	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	(2019松尾台下池)			タカネトンボ、トゲアリ、セトウチサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	農耕用ため池機能から見れば低水位であるが、水生生物の生息には充分である。水表面もきれいで、水位の変化がある模様。②000年の貴重な生育植物については記載なし	11月21日	2月16日	5月4日	2月10日			
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	不明	ミズニラ	メダカ	1	2	2	1	1	7	C			地元専門家による推薦 植生は不明のため1とした								
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	不明	サイコクヒメコウホネ、ヒメビシ、フサモ		1	2	2	1	1	7	C			草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子								
1	14	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	(2019東久保下ノ池)		サイコクヒメコウホネ、ヤマトミクリ、ハタベカンガレイ、ヒメタヌキモ	ヨツボシトンボ	1	2	2	1	3	9	C	維持	変更なし	変更なし	草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子。数種の日本在来の水草が確認できる。②000年②011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし	4月28日	5月23日	9月6日	11月14日			
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C											
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C			水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
1	15	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	(2019東久保上ノ池)		カザグルマ、シロバタツナミ、ハタベカンガレイ	アオサナエ	2	3	2	1	2	10	B	維持	変更なし	変更なし	ヒルムシロ群落（2000年〜）は変わらず現存している。	5月10日	5月23日	7月30日	11月1日			
1	16	大原野中部	ため池	波豆川流域		2000	ため池（2019堂坂池）	ヒツジグサージュンサイ群落	ヒメコウホネ、ヒメミコシガヤ、ミズニラ、ミクリの一種	メダカ	2	3	2	1	1	9	C			地元専門家による推薦								
1	16	大原野中部	ため池	波豆川流域		2011	ため池（2019堂坂池）	ヒツジグサージュンサイ群落		ガガアツ	2	3	2	1	1	9	C			境内の池は水位が低いが、大きな変化はない様子								
1	16	大原野中部	ため池	波豆川流域		2019	ため池（2019堂坂池）	ヒツジグサージュンサイ群落	2000年のヒメコウホネ、ヒメミコシガヤ、ミクリの一種や2011年のガガアツは確認できなかった。	2000年のメダカ、2011年のイモリは確認できなかった。	1	2	2	1	1	7	C	劣化	変更なし	変更なし	2000年に見られたヒツジグサージュンサイ群落は確認できなかった。周辺林の繁茂により日照が妨げられ、生物多様性が低下し、小生態系としての価値は低下している。②000年②011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	5月10日	5月23日	7月30日	9月5日	11月14日		

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生体系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	種数	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評価 (注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6	
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2000	ため池群およびその周辺	ヒルムシロ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落、シロイヌノヒゲイトイヌノハナヒゲ群落	カキラン、サギソウ、ウメバチソウ、タムラソウ(群生)	カスミサンショウウオ、グンバイトンボ、ハッチョウトンボ	3	3	3	1	1	11	B				地元専門家による推薦、里山景観良好							
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2011	ため池群およびその周辺	ヒルムシロ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落、シロイヌノヒゲイトイヌノハナヒゲ群落	オオミスゴケ	メダカ	3	3	3	1	1	11	B				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子							
1	17	大原野西部	ため池	波豆川流域	尾ノ切	2019	(2019尾ノ切遺跡)		オオミスゴケ、イシモチソウ、サトヤマハリスゲ、ノハナショウブ、スズサイコ	オオサンショウウオ、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、マルタニシ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	草刈りや農耕などが行われており、また希少種も多く良好な環境が保たれている。ため池や堰田を原野地・遺跡として良好である。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし	2月16日	5月4日	9月13日				
1	18	大原野中部	湿原			2000	湿原(戸山湿地)	シロイヌノヒゲイトイヌノハナヒゲ群落	サギソウ		3	2	1	1	1	8	C											
1	18	大原野中部	湿原			2011	湿原(戸山湿地)	シロイヌノヒゲイトイヌノハナヒゲ群落	オオミスゴケ、サクラバハノキ、アサザ		3	2	1	1	1	8	C				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子							
1	18	大原野中部	湿原			2024	湿原(戸山湿地)	シロイヌノヒゲイトイヌノハナヒゲ群落	サギソウ、オオミスゴケ、カキラン、ウメバチソウ	アカハライモリ、セトウチサンショウウオ、ミズカマキリ、マツモムシ、タイコウチ	3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	戸山湿地と命名して遺跡としてよく管理されている	11月6日						
1	19	大原野中部	ため池			2000	ため池及びその周辺	フサモ群落	ナツツバキ	メダカ	2	2	2	1	1	8	C											
1	19	大原野中部	ため池			2011	ため池及びその周辺	フサモ群落	コガマ		2	2	2	1	1	8	C				草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子							
1	19	大原野中部	ため池			2019	(2019松葉屋上池)		サトヤマハリスゲ、ヒメミコシガヤ、イトモ	マルタニシ、メダカ	2	2	2	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	草刈りなど管理が行き届いており、大きな変化はない様子。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし	5月4日	5月10日	6月29日	11月10日	2月10日	7月3日	
1	20	大原野中部	社寺林			2000	素盞鳴命神社	ウラジロガシサカキ群落	カザグルマ(絶産)	キョウトアオハナムグリ、グンバイトンボ、ギフチョウ	3	2	2	1	3	11	B											
1	20	大原野中部	社寺林			2011	素盞鳴命神社	ウラジロガシサカキ群落		グンバイトンボ	3	2	2	1	3	11	B				境内は管理され、周辺林も大きな変化はない様子							
1	20	大原野中部	社寺林			2019	素盞鳴命神社	ウラジロガシサカキ群落		ギフチョウ	2	2	2	1	3	10	B	劣化	変更なし	変更なし	2000年指定当時存在したヒノキモミ群落は伐採されており、現在は存在していない。境内は住民などにより管理され、絶滅危惧種のギフチョウの生息地も保全されており良好な自然林である。(キョウトアオハナムグリ調査を要する。グンバイトンボ発生していると思われるの記載)	5月10日	7月30日	11月7日	11月12日			
1	21	大原野中部	ため池			2000	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ		2	2	1	1	1	7	C											
1	21	大原野中部	ため池			2011	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ	メダカ	2	2	1	1	1	7	C				小規模ながらフトイの群落が生育しており、大きな変化はない様子							
1	21	大原野中部	ため池			2019	ため池(溝内ため池)	フトイ群落	フトイ	ミナミメダカ、シロマダラ、ムスジイトンボ	2	2	1	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ミナミメダカの生育を確認。小規模ながらフトイの群落が生育しており、大きな変化はない様子。	5月10日	5月23日	7月30日				
1	22	大原野東部	ため池	愛宕池上流		2000	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージュンサイ群落	ヤマトミクリ、アキナシ、シズイ、カガブタ	メダカ、モリアオガエル	2	3	3	1	1	10	B				地元専門家による推薦、里山景観良好、周辺にドジョウ、グンバイトンボ、タイコウチ、タガメ、コオイムシ							
1	22	大原野東部	ため池	愛宕池上流		2011	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージュンサイ群落		カワセミ	2	3	3	1	1	10	B				水生生物が多く、大きな変化はない様子							
1	22	大原野東部	ため池	愛宕池上流		2019	ため池群(今西ため池群)	ヒツジグサージュンサイ群落	ヒメアザミ、ヤマトミクリ、イトモ、ナガバノウナギツカミ	ムスジイトンボ、アオサナエ、モリアオガエル、マルタニシ、ミナミメダカ	2	3	3	1	1	10	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	かなり人手が入り、スレインが植えられたりニシキゴイが放流されたりしている。メダカが生息しているが、自然度は評価しにくい。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし	5月23日						
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2000	ため池群	不明	ヤマトミクリ、マルバオモダカ、イトモ	タガメ、グンバイトンボ、ゲンジボタル(多)	2	3	3	1	1	10	B				地元専門家による推薦、里山景観良好、周辺にドジョウ、タイコウチ、コオイムシ							
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2011	ため池群	不明			2	3	3	1	1	10	B				水質は比較的良好で、大きな変化はない様子							
1	23	長谷	ため池		猿山川右岸	2024	ため池群	不明	ヤマトミクリ、サイゴクヒメコウホネ、イヌタヌキモ		2	3	2	1	1	9	C	劣化	変更なし	変更なし	動物の貴重種は未確認	5月18日	10月1日	12月6日				
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2000	ため池	ハンノキ群落	フサモ類、ミスニラ	カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C				周辺にギフチョウ							
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2011	ため池	ハンノキ群落			2	2	2	1	1	8	C				水生植物の生育状況に大きな変化は見られない様子							
1	24	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019	(2019まむし谷下池)		(2011に確認されたミスニラは確認できず。)(「ジュンサイの池」の啓発書版があるが、ジュンサイは確認できず。)(ヒメタヌキモ、ノハナ)	セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、グンバイトンボ、アキアカネ、ヒメアカネ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	ため池の使用放棄により自然度が高まり、小生体系としての価値が高まった。②000年の貴重な生育植物、動物については記載なし	5月4日	7月24日	9月13日				
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2000	ため池	ヤマトミクリ群落	ヤマトミクリ	カスミサンショウウオ	2	2	2	1	1	8	C				周辺にギフチョウ							
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2011	ため池	ヤマトミクリ群落			2	2	2	1	1	8	C				ジュンサイ群落などが生育しており、大きな変化は見られない様子							
1	25	大原野西部	ため池	波豆川流域	マムシ谷	2019	(2019まむし谷上池)			セトウチサンショウウオ、ギフチョウ	2	2	2	1	1	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ジュンサイ群落などが縮減しているが、大きな変化は見られない様子。②000年の貴重な生育植物、動物については記載なし	5月4日	7月24日	9月5日	9月13日			
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	マルバオモダカ	メダカ	2	2	2	1	1	8	C											
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			2	2	2	1	1	8	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】							
1	26	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	イヌタヌキモ、ジュンサイ	トノサマガエル、カガブタネキイハムシ、メダカ、グンバイトンボ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし	2011水域の消失一掃直後は水域は保たれ、民家に近いのでよく管理されている。水生植物の種類も多く、貴重種も見られる。メダカを確認。周辺の里山から多様性のある里地山として貴重なものと思われる。②000年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし	5月15日						
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落		ドジョウ	3	1	2	1	1	8	C											
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落	シズイ、フトイ		3	1	2	1	1	8	C				里地里山の景観として良好な様子							
1	27	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群落、ハンノキ群落	サクラバハノキ、ヒツジグサ、ハデフラスコモ	トノサマガエル	3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	谷の奥にある池で、水溜りとしての利用度は少なくなっており、今後里地里山の管理が心配される。池の中にはヒツジグサやフトヒルムシロの中にハデフラスコモを繁殖させることができ、里地のため池としての景観として保全が必要と思われる。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	5月15日						
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ホッグミスミシ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C											
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		ノビタキ、ツチガエル	2	1	2	1	1	7	C				里地里山の景観として良好な様子							
1	28	下佐善利	ため池	佐善利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落	ジュンサイ、イヌタヌキモ	メダカ	3	2	3	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	里地山として良好。スレイン、ジュンサイなどの水生生物、貴重種のイヌタヌキモがある。高齢化のため池の管理が心配される。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし	5月15日						
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落	サギソウ、ヤマトミクリ、サウギキョウ、ウメバチソウ、モウセンゴケ	メダカ、ドジョウ、キンイロネキイハムシ、チョウトンボ、グンバイトンボ	3	2	3	1	1	10	B				トンボ類多産							
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落		メダカ	3	2	3	1	1	10	B				里地里山の景観として良好な様子							
1	29	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落、ヤマトミクリ群落、ハンノキ群落	ヤマトミクリ、ヒツジグサ、ヒメタヌキモ、オオミスゴケ、カキラン、モウセンゴケ	キンイロネキイハムシ、ドジョウ	3	3	3	3	1	13	A	維持	11	B	ため池群として、十分な管理がされていないため、陸化や土手の崩壊が危惧される。周辺の里山も入りが入らなくなっており、貴重な種が減少しており、保全の必要性がある。②000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし	7月3日						
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C											
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落			2	1	2	1	1	7	C				水域が消失している【評価をC→Dへ変更していた】							
1	30	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群落		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	進入路がわからぬほど、低木が生い茂り、人が何年か入っていない、管理がされていない。しかしモリアオガエルが産卵する水量は確保されている。②000年の貴重な生育動物については記載なし	7月3日						
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落		カスミサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C											
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落		カトリヤンマ	2	1	2	1	1	7	C				管理のされていない谷戸のため池であり、大きな変化は見られない様子							
1	31	下佐善利	ため池	佐善利川流域	下佐善利・谷	2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群落	キガンビ	モリアオガエル	1	1	3	2	1	8	C	維持	7	変更なし	池の周辺にはアカマツ、コナラなどの雑木林。池にはスレインが生えており、人が活用していたことがわかる。池の裏面積は大きいので明るい里山のため池。モリアオガエルが見られることから、水量は安定している。②000年2011年の貴重な生育動物については記載なし	7月3日						

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅 番号	地点 番号	地名	小生 態系 の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存 植物	貴重な 生育植物	貴重な 生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計 得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評 価(注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6
1	32	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域	下佐曾利・谷	2000	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群集、シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ 群集	サギソウ	カスミサンショウウオ	2	1	2	1	1	7	C										
1	32	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域	下佐曾利・谷	2011	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群集、シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ 群集	シズイ		2	1	2	1	1	7	C				水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子						
1	32	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域	下佐曾利・谷	2021	ため池およびその周辺	ヒツジグサージュンサイ群集、シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ 群集	ハタベカンガイイ、オオミズゴケ	メダカ、モリアオガエル	2	3	3	2	1	11	B	維持	10	変更なし	台所にあるため池で、山階をせき止めて作られた「谷池」。水生植物が多く成育し自然度が高い。里山のため池としては珍しい。真鍮い形状は、多様性が期待される池である。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	7月3日					
1	33	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集		カスミサンショウウオ、ドジョウ	2	1	2	1	1	7	C										
1	33	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	コウホネ、イヌタヌキモ	メダカ	2	1	2	1	1	7	C				放置され一部遷移が進んでいるが、大きな変化は見られない様子						
1	33	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	サクラバハノキ、イヌタヌキモ、ジュンサイ、コウホ	トノサマガエル	1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 消滅のためランク外（今後調査よりはすす）】周囲は樹高が高い樹木が残り、濃い森となっている。スポット33は遷移が進み、消滅しているが、横の池にはコウホネ、イヌタヌキモ、ジュンサイ、ヒルムシロがかろうじて残っているため、スポットを定める新たに追加する必要がある。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)	5月15日					
1	34	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2000	ため池	コウホネ群集		メダカ	2	1	2	1	1	7	C										
1	34	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2011	ため池	コウホネ群集		メダカ	2	1	2	1	1	7	C				里山聖山の景観として良好な様子						
1	34	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2021	ため池	コウホネ群集	ナガエミクリ、シズイ、キガンビ、サクラバハノキ、ヒツジグサ、ヤマミクリ、イヌタヌキモ、シャ	メダカ	3	3	2	2	2	12	A	維持	11	B	林縁にある池は、人の手もよくはいつており、管理されている。そのため、池の状態は多様性に富み、多くの水生生物が見られる。貴重種も多い。	8月7日					
1	35	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2000	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群集		カスミサンショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C										
1	35	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2011	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群集			2	1	2	1	1	7	C				放置され一部遷移が進んでいるが、大きな変化は見られない様子						
1	35	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2021	ため池群	ヒツジグサージュンサイ群集		ナツツバキ	1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	放置され一部遷移が進んでいる。池周辺の雑木林は、樹高も高く、池には光が入りにくいため、池もあれていく。種の多様性は低い。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	8月7日					
1	36	上佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2000	ため池	不明	サギソウ、アキナシ、シズイ		1	3	1	1	1	7	C				地元専門家による推薦。ため池良好。植生は不明のため1とした						
1	36	上佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2011	ため池	不明	シズイ		1	3	1	1	1	7	C				水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子						
1	36	上佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2021	ため池	不明			1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	【2024年度 消失のためランク外（今後調査よりはすす）】現地点は土手がずれ土砂の堆積によって、かすかな痕跡が残るのみである。。(2000年2011年の貴重な生育植物については記載なし)	7月22日					
1	37	長谷	ため池			2000	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群集	ヤマトミクリ		2	2	1	1	1	7	C										
1	37	長谷	ため池			2011	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群集			2	2	1	1	1	7	C				水は少ないが、社務所が新設されるなど手入れはされている様子。						
1	37	長谷	ため池			2021	妙見山神社ため池	ヤマトミクリ群集	ヤマトミクリ、ヒツジグサ	トノサマガエル、フタスジサナエ、マイコアカネ	1	3	2	1	2	9	C	変質	変更なし	変更なし	農耕的に里山の池として立地はよいが、干上がってしまっている。湿地状態になって、湿地の植物が安定して残っている。	5月29日					
1	38	長谷	ため池			2000	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群集、カササゲ群集	ミスニラ		3	2	1	1	2	9	C				周辺にギフチョウ						
1	38	長谷	ため池			2011	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群集、カササゲ群集		ミソレヌマエビ	3	2	1	1	2	9	C				近年改修されており、水生植物等は確認できないが、大きな変化はない様子						
1	38	長谷	ため池			2021	いや谷池	ヒツジグサージュンサイ群集、カササゲ群集	イヌタヌキモ	シマヒレヨシノボリ、トノサマガエル	1	3	2	1	1	8	C	劣化	変更なし	変更なし	水生植物は確認できない。山階をせき止めて作られた「谷池」、水源として活用されている。土木のあとがまた新しい。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	5月29日					
1	39	長谷	ため池			2000	小堀池	ヒツジグサージュンサイ群集	ミスニラ、シズイ、アキナシ	ミドカガクンボ	2	3	1	1	2	9	C				地元専門家による推薦。ため池良好						
1	39	長谷	ため池			2011	小堀池	ヒツジグサージュンサイ群集		イシガメ	2	3	1	1	2	9	C				民地のため池。管理が行き届き、大きな変化はない様子						
1	39	長谷	ため池			2021	小堀池	ヒツジグサージュンサイ群集	アリマワマンズクサ、ササユリ	トノサマガエル	1	2	2	1	1	7	C	劣化	変更なし	変更なし	里山のため池。水源として活用されている。周辺の里山はあまり手入れされず放置された状態になっている。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	5月29日					
1	40	長谷	ため池			2000	長谷大池	ヒルムシロ群集		ホッケミズムシ	2	1	2	1	2	8	C										
1	40	長谷	ため池			2011	長谷大池	ヒルムシロ群集			2	1	2	1	2	8	C				水が抜かれており、詳細は不明であるが、大きな変化はない様子						
1	40	長谷	ため池			2021	長谷大池	ヒルムシロ群集		ヤマカガシ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	下に広がる水田の水源として利用されている様子。よく管理されている。水面はヒシなどの水生生物が豊富。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	7月22日					
1	41	長谷	ため池			2000	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集		ドジョウ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C										
1	41	長谷	ため池			2011	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	シズイ	イシガメ、メダカ	2	1	2	1	1	7	C				メダカなどの水生生物が多く、大きな変化はない様子						
1	41	長谷	ため池			2021	ため池	ヒツジグサージュンサイ群集	オオミズゴケ	モリアオガエル、メダカ、ムカシヤンマ	2	2	3	1	1	9	C	維持	変更なし	変更なし	人の手はあまり入っていないアカマツやコナラなどの雑木林に囲まれたため池。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)	5月29日					
1	42	長谷	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群集	アキナシ		2	2	1	1	1	7	C				地元専門家による推薦。ため池良好						
1	42	長谷	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群集		スズムシ	2	2	1	1	1	7	C				ゴルフ場内のため池は隣在であり、大きな変化はない様子						
1	42	長谷	ため池			2021	ため池	ヒルムシロ群集	サウキキョウ、ヒツジグサ、ヒメタヌキモ、イヌタヌキモ、オトコゼリ、アキナシ、タチカモメズル		3	3	2	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	ため池は現在利用されていないため、随化が心配される。絶滅危惧種が多数池やその周辺で見ることが出来る。人の手が入っていないため、この状態がいつまで続くか心配される。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2021年記載分以外に記載なし)	8月7日					
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2000	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群集	カキラン、サウキキョウ	ハッコウトンボ	3	1	2	1	3	10	B										
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2011	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群集	オオミズゴケ、カキラン	アオジ	3	1	2	1	3	10	B				団地により管理され、大きな変化はない様子						
1	43	大原野西部	湿原	波豆川流域	宝塚市立自然の家及びその周辺	2019	松尾湿原	イヌツゲ-オオミズゴケ群集	サギソウ、カキラン、オオミズゴケ、サウキキョウ、ヒメシロネ、モウセンゴケ、ノハナショウブ、ムラサキミカキグサ	アキアカネ、エソトンボ、ハッコウトンボ、ヒメアカネ、ツマグロキキョウ、カヤコオロギ、セトウチサンショウウオ	3	2	3	2	3	13	A	維持	12	変更なし	ボランティア団体により集水域の里山整備・管理が継続されており、団体管理のモデルケースとなっている。。(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし)	5月4日	6月29日	7月2日	8月11日	2月10日	
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2000	ため池	不明	モウセンゴケ	シュレーゲルアオガエル、メダカ、グンバイトンボ	1	2	3	1	1	9	C				地元専門家による推薦。里山景観良好。山階の湿原多い						
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2011	ため池	不明			1	2	3	1	1	8	C				里山聖山の景観として良好な様子						
1	44	大原野西部	ため池	波豆川流域	猪倉谷	2019	(2019猪倉谷湿原)	アリアゲミ、ノハナショウブ、カキラン、オオミズゴケ	セトウチサンショウウオ、アカハライモリ		2	3	2	2	2	11	B	維持	10	変更なし	湿原の背面上には里山が横たわり、下流部の手摺り池にはセトウチサンショウウオの産卵地になっているなど、生物多様性に貢献している。また農道の管理、草刈がなされ管理は行き届いている。。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし) 誤 尾の切瀬原 正 猪倉谷湿原 2019	2月16日	5月4日	5月6日	7月13日	9月13日	
3	46	御殿山	社寺林			2000	皇太神社	クスノキ-アラカシ群集		オオゴキブリ	2	1	2	2	2	9	C										
3	46	御殿山	社寺林			2011	皇太神社	クスノキ-アラカシ群集			2	1	2	2	2	9	C				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	46	御殿山	社寺林			2023	皇太神社	クスノキ-アラカシ群集	センリョウ		2	1	1	2	2	8	C	劣化	変更なし	変更なし	動物、大型の昆虫などは取れなかった。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	6月19日					
3	47	売布山手町	社寺林			2000	売布神社など	コジイ-カナメモチ群集		タカサゴシロカミキリ	3	1	2	1	3	10	B										
3	47	売布山手町	社寺林			2011	売布神社など	コジイ-カナメモチ群集			3	1	2	1	3	10	B				境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	47	売布山手町	社寺林			2023	売布神社など	コジイ-カナメモチ群集			3	1	1	2	3	10	B	おおむね維持	9	C	昆虫などの生き物が確認できなかった。。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	9月1日	10月23日				

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅 番号	地点 番号	地名	小生態系 の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計 得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評 価(注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6			
																												おむね 維持	変更なし	変更なし
3	48	中山寺	社寺林			2000	中山寺	クスノキ-アラカシ群落		チツゼミ、アオグラ	2	1	2	1	3	9	C													
3	48	中山寺	社寺林			2011	中山寺	クスノキ-アラカシ群落		ムササビ	2	1	2	1	3	9	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子								
3	48	中山寺	社寺林			2023	中山寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	3	9	C	おむね 維持	変更なし	変更なし		。2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし	8月26日	2月13日						
3	49	安倉北	ため池			2000	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落	オコバス、ガガバタ	チュウサギ、カワセミ、オオヨシキリ、アオヤンマ	3	2	3	1	2	11	B													
3	49	安倉北	ため池			2011	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落		イシガモ、ヤモリ	3	2	3	1	2	11	B					市街地のため池として重要な自然環境を有しており、大きな変化はない様子								
3	49	安倉北	ため池			2023	安倉上池およびその周辺	ヨシ群落、クスノキ-アラカシ群落			3	2	2	1	2	10	B	劣化	変更なし	変更なし		ゴルフ施設がなくなり、水辺環境がよくなった。池の周辺の宅地開発による環境変化の経過観察が必要。2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	6月27日	10月8日						
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2000	巖明寺川・巖明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	セッコク、ルリミノキ	ゲンジボタル多産	2	2	2	1	3	10	B					地形1は不確定								
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2011	巖明寺川・巖明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	ルリミノキ		2	2	2	1	3	10	B					歴史的・自然的景観が残る良好な環境								
3	50	切畑	河川	長尾山系山麓部		2023	巖明寺川・巖明寺滝	クスノキ-アラカシ群落ほか	セッコク、サツキ		2	3	2	2	3	12	A	維持	11	B		湯村近の津波にはセッコクなど貴重な植物が密生し、貴重な自然環境が保全されている。2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外に記載なし	7月11日	10月30日						
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2000	満願寺	コジエ-カナメモチ群落			3	2	1	1	3	10	B					地形1は不確定								
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2011	満願寺	コジエ-カナメモチ群落			3	2	1	1	3	10	B					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子								
3	51	切畑	社寺林	長尾山系山麓部		2023	満願寺	コジエ-カナメモチ群落			3	2	1	1	3	10	B	おむね 維持	変更なし	変更なし			7月11日							
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2000	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群落	マメツラン、ムギラン		2	2	1	1	1	7	C													
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2011	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群落			2	2	1	1	1	7	C					山地の改変に係る情報は無いため、大きな変化はないと想定される								
2	52	波豆	岩角地	千刈貯水池		2023	大岩ヶ岳	アカマツ-シノブ群落			2	2	1	1	1	7	C	おむね 維持	変更なし	変更なし		2000年の貴重な生育植物については記載なし	6月6日							
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2000	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	アギナシ、カキラン、ケシシユガヤ、トキノ、マネキシシユガヤ、ヒナザサ、ミカツキグサ、ミズトシボ、ヒメタヌキモ、ムラサキミミカキグサ、サキノソウ	ムカシヤンマ、ハネヒロエソトシボ、ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチ、カツラネウイハムシ、モリアオガエル、サラサヤンマ	3	3	3	3	3	15	A													
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2011	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落			3	3	3	3	3	15	A					団体により管理され、大きな変化はない様子								
2	53	玉瀬	湿原	川下川流域	丸山湿原	2023	丸山湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	アギナシ、カキラン、ミズトシボ、トキノ、サキノソウ、オオミスゴケ、コバノトシボソウ、ミカツキグサ、マネキシシユガヤ、ケシシユガヤ、イシモチソウ、ヒメタヌキモ、ムラサキミミカキグサ	ハッチョウトンボ、ヒメタイコウチ、ムカシヤンマ、サラサヤンマ、トゲアリ、セトウチサンショウウオ、アカハライモリ、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル	3	3	3	3	3	15	A	おむね 維持	変更なし	変更なし		2000年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外に記載なし	6月6日	11月7日						
2	54	境野	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群落		メダカ	2	1	2	1	1	7	C													
2	54	境野	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群落	オオミスゴケ		2	1	2	1	1	7	C					ため池として若干の衰退傾向が伺えるが、大きな変化はない様子								
2	54	境野	ため池			2021	ため池	ヒルムシロ群落		トノサマガエル	2	2	2	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし		ため池として管理されている。水田の水源として活用されている。2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし	6月26日							
2	55	玉瀬	ため池			2000	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落、ヒルムシロ群落		モリアオガエル、ニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエル、イモリ	3	1	3	1	1	9	C													
2	55	玉瀬	ため池			2011	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落、ヒルムシロ群落			3	1	3	1	1	9	C					位置不明(消失の可能性あり)【評価をC→Dへ変更していた】DD?情報不足								
2	55	玉瀬	ため池			2021	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落、ヒルムシロ群落	ガガバタ、ニホンフラスコモ、ノハナショウブ、イシモチソウ、キンラン、モウセンゴケ、キキョウ、ジュンサイ、ササユリ	モリアオガエル、カワバタモロコ、オオイトトンボ、モントシトトンボ、メダカ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし		欄田が耕地改善せずそのまま残っており、池は谷すじに開けた欄田の水源として利用。植生が良く残っている。2000年の貴重な生育動物については2021年記載分以外に記載なし	6月26日							
2	56	玉瀬	ため池			2000	ため池群	ヒルムシロ群落	アイナエ、イシモチソウ		2	2	3	1	1	9	C					地元専門家による推薦。ため池・水田景観良好								
2	56	玉瀬	ため池			2011	ため池群	ヒルムシロ群落			2	2	3	1	1	9	C					水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子								
2	56	玉瀬	ため池			2021	ため池群	ヒルムシロ群落		メダカ、カワバタモロコ	3	3	3	2	2	13	A	維持	12	変更なし		ため池1不明となっているが群よりすこしはなれているため56と判断した。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	6月26日							
2	57	玉瀬	社寺林			2000	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (アカガシ優占林)			3	2	1	1	3	10	B													
2	57	玉瀬	社寺林			2011	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (アカガシ優占林)			3	2	1	1	3	10	B					社寺林は荒廃しておらず、大きな変化はない様子								
2	57	玉瀬	社寺林			2022	素盞鳴神社	ウラジロガシ-サカキ群落 (アカガシ優占林)	ムクロジ		3	2	1	1	3	10	B	おむね 維持	変更なし	変更なし		大きな変化はない様子	5月26日	8月24日						
2	58	芝辻新田	湿原			2000	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	トキノ、ミカツキグサ		3	2	1	1	2	9	C													
2	58	芝辻新田	湿原			2011	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落			3	2	1	1	2	9	C					湿地植生は、兵庫県RDBのBランクに該当する群落であり、貴重な環境が維持されている様子								
2	58	芝辻新田	湿原			2022	芝辻新田湿原	シロイヌノヒゲ-イトイヌノハナヒゲ群落、イヌツゲ-オオミスゴケ群落	オオミスゴケ、アギナシ、イトモ、サヤマハリスゲ	トノサマガエル	2	2	1	1	1	7	C	変質	変更なし	変更なし		湿原は土砂のたまり、雑木の侵入により陸化している。湿地性の植物がわずかに残っているにすぎない。(2000年の貴重な生育植物については記載なし)	---							
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落		ドジョウ、モリアオガエル、カスミサシショウウオ	2	1	3	1	1	8	C													
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落			2	1	3	1	1	8	C					水質は比較的良好で、大きな変化はない様子								
2	59	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落	ヤマトキノソウ	トノサマガエル	2	2	2	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし		池もよく管理され、里地のため池として良好である。2000年の貴重な生育動物については記載なし	6月5日							
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落	ヤマトミクリ	サラサヤンマ、オオシモフリスズメ、ハッチョウトンボ	2	2	3	1	1	9	C													
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落			2	2	3	1	1	9	C					水生植物が多く成育し、自然度が高い池。大きな変化は見られない様子								
2	60	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒツジグサ-ジュンサイ群落			2	2	2	1	2	9	C	おむね 維持	変更なし	変更なし		池もよく管理され、里地のため池として良好である。2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし	6月5日							
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		カスミサシショウウオ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C					地元専門家による推薦。ため池良好								
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落			2	1	2	1	1	7	C					ため池として若干の衰退傾向が伺えるが、大きな変化はない様子								
2	61	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒルムシロ群落		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おむね 維持	変更なし	変更なし		有れたため池。モリアオガエルがおり、水量は保たれているが、今後どうなるか心配である。(2000年の貴重な生育動物については2021年記載分以外に記載なし)	6月5日							
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2000	ため池	ヒルムシロ群落		オシドリ	2	1	2	1	1	7	C					地元専門家による推薦。ため池良好								
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2011	ため池	ヒルムシロ群落		カワセミ、イモリ	2	1	2	1	1	7	C					水質は比較的良好で、大きな変化はない様子。周囲も手入れされている。								
2	62	切畑	ため池	大ツラ川流域		2021	ため池	ヒルムシロ群落	ササユリ、ジュンサイ	オオチャバネセセリ、アカハライモリ	1	2	3	2	2	10	B	維持	9	C		比較的大きな谷筋の崖につくられた池で、土手の補修で外来種の侵入があるが、里地の自然がのこっているため池と考えられる。2000年2011年の貴重な生育動物については2021年記載分以外に記載なし	6月5日							
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2000	渓谷	イワタバコ-ミツデウラボシ群落	アオネカスラ、イワタバコ		2	2	1	3	1	9	C													

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後 評価 (注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6	
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2011	深谷	イワタバコミツテウラボシ群集			2	2	1	3	1	9	C				武庫川に流入する沢であり、大きな変化はない様子							
2	63	切畑	河川	立合新田川流域		2022	深谷	イワタバコミツテウラボシ群集	ツメレンゲ	ナガレホトケドジョウ	2	3	2	3	1	11	B	維持	変更なし	変更なし	ツメレンゲ（クラク）やナガレホトケドジョウを確認した。（2000年の貴重な生育植物については記載なし）	10月16日	10月22日	10月23日	11月15日			
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2000	武田尾深谷	サツキ群集、アカマツノシノブ群集	サツキ、ヒメウラボシ、ツメレンゲ（多量）、ヨコグランドキ、ハンゲソウ、ヤブツツギ、エドヒガン、エビネ、ヒトツバハギ、テイショウソウ、ケキンモウウラビ、アオヤギバ、ルリミノキ	ヤマセミ、オオタカ、ムカシヤンマ、ホシサナエ、クロツバメシジミ、オオシモリスズメ、ヘリグロチャハネセセリ	3	3	3	3	3	15	A											
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2011	武田尾深谷	サツキ群集、アカマツノシノブ群集		タゴガエル	3	3	3	3	3	15	A					市域を代表する農耕地の一つであり、大きな変化はない様子						
2	64	玉瀬	河川	武庫川本線流域	武田尾	2023	武田尾深谷	サツキ群集、アカマツノシノブ群集	ツメレンゲ、	アイヌハンショウ、クロツバメシジミ、	3	3	3	3	3	15	A	おおむね維持	変更なし	変更なし	（2000年2011年の貴重な生育植物、動物については2023年記載分以外に記載なし）	5月21日	11月25日					
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集		ミミカキグサ、サギソウ	3	2	2	1	3	11	B											
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集			3	2	2	1	3	11	B					管理道路立入り規制のため未確認【評価をB→Dへ変更していた】DD? 情報不足						
3	65	中山寺	湿原	長尾山系山麓部	北中山公園	2024	米谷高原湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集	ミミカキグサ、トキソウ、カキラン、モウセンゴケ、シロイヌノヒゲ	ハッコウワトンボ、オオシオカラトンボ	3	2	2	1	2	10	B	劣化	変更なし	変更なし	ヒメヒカガ発見なし。今後の陸地化が予想される	6月19日	9月5日					
2	66	玉瀬	湿原			2000	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集、イヌツゲ-オオミスゴケ群集	カキラン、ミミカキグサ、サギソウ		3	3	2	1	2	11	B											
2	66	玉瀬	湿原			2011	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集、イヌツゲ-オオミスゴケ群集			3	3	2	1	2	11	B					入山規制で立入り不可【評価をB→Dへ変更していた】DD? 情報不足						
2	66	玉瀬	湿原			2024	桃堂湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集、イヌツゲ-オオミスゴケ群集	サギソウ、トキソウ、ミミカキグサ、モウセンゴケ	ハッコウワトンボ	3	3	2	2	1	11	B	劣化	10	変更なし	松林の急激な減少によって湿地の状態は悪い。今後、この状況が続くと貴重な鳥居が消失するかもしれない	5月10日	12月16日	6月1日				
2	67	大原野中部	湿原			2000	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集	カキラン	ハッコウワトンボ	3	2	2	1	1	9	C											
2	67	大原野中部	湿原			2011	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集	カキラン	ヤマドリ、ヒバカリ、エソトンボ	3	2	2	1	1	9	C					公園内の敷地の一部として管理されており、大きな変化はない様子						
2	67	大原野中部	湿原			2023	保与谷池湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集	オオミスゴケ、ミヤコアザミ		3	2	2	1	1	9	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	（2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし）	11月7日						
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2000	尾ノ切湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集	サギソウ、カキラン	ハッコウワトンボ	3	2	2	1	1	9	C					周辺にカスミサンショウウオ、ギフチョウ						
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2011	尾ノ切湿原	シロイヌノヒゲイイトイヌノハナヒゲ群集			3	2	2	1	1	9	C					観察施設の一部として管理されており、大きな変化はない様子						
1	68	大原野西部	湿原	波豆川流域	マムシ谷	2019	（2019年むし谷湿原に修正）		ムラサキミミカキグサ、ササユリ、サトヤマハリスグ、オオミスゴケ、サギソウ	シュレーゲルアオガエル、アカハライモリ、ネグロクサアブ、ヒメアカナ、アキアカナ、クンバイトンボ	3	2	3	1	1	10	B	維持	変更なし	変更なし	観察施設として管理はされていないが、多様な湿地性生物が生息しており、酸性の湧水湿原としての価値は高い。（2000年の貴重な生育植物、動物については2019年記載分以外に記載なし）	4月27日	5月4日	9月13日	11月7日			
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2000	清荒神 清澄寺	コジエーカナメモジ群集		カワセミ、アオゲラ、アオジ、オオミドリシジミ	3	1	3	1	3	11	B					野鳥良好						
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2011	清荒神 清澄寺	コジエーカナメモジ群集		イシガメ	3	1	3	1	3	11	B					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	69	清荒神	社寺林	長尾山系山麓部		2024	清荒神 清澄寺	コジエー群集		カワセミ、センダイムシクイ、オオルリ、ヤマガラ	3	1	3	1	3	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	よく管理されている	6月22日	9月17日	11月16日				
3	70	清荒神	社寺林			2000	八坂神社	コジエーカナメモジ群集			3	1	1	1	2	8	C											
3	70	清荒神	社寺林			2011	八坂神社	コジエーカナメモジ群集			3	1	1	1	2	8	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	70	八坂神社	社寺林			2024	八坂神社	コジエーカナメモジ群集			1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	目立つものは確認することができなかった	6月22日	8月3日	9月17日	11月16日			
1	71	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2000	ため池	コウホネ群集		メダカ	2	1	2	1	1	7	C											
1	71	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2011	ため池	コウホネ群集			2	1	2	1	1	7	C					位置不明（消失の可能性あり）【評価をC→Dへ変更していた】情報不足						
1	71	下佐曾利	ため池	佐曾利川流域		2024	ため池	アカマツノモチツツジ群集		メダカ、モリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	位置不明であったが、コウホネが生育できそうな場所として、こちらではないかと想定した場所。	5月29日	8月7日	12月16日				
3	72	川面	孤立二次林			2000	御殿山中学校南	コナラ-アヘマキ群集			2	1	1	1	2	7	C											
3	72	川面	孤立二次林			2011	御殿山中学校南	コナラ-アヘマキ群集			2	1	1	1	2	7	C					市街地に残存する林、一部荒廃傾向が見られるが、市街地の残存緑地として重要度は高い。						
3	72	川面	孤立二次林			2024	御殿山中学校南	コナラ-アヘマキ群集			2	1	1	1	2	7	C	劣化	変更なし	変更なし	新しい植生が侵入している。コナラが倒れ始めている。調査地の制が実施されている。周辺の樹木は枯死している。	5月10日	7月26日	9月24日				
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2000	塩尾寺	ウラボシ群集		ミサゴ、サシバ、ツツドリ、ツミ、ノスリ、アオゲラ、ルリビタキ	3	1	3	2	3	12	A					鳥類良好						
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2011	塩尾寺	ウラボシ群集		ムササビ	3	1	3	2	3	12	A					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	75	伊子志	社寺林	六甲山系山麓部	塩尾寺	2024	塩尾寺	ウラボシ群集		ミサゴ、サシバ、ツツドリ、ツミ、ノスリ、アオゲラ、ルリビタキ	3	2	3	2	3	13	A	維持	変更なし	変更なし	大きな変化はみられない。（2011年調査の）ムササビは未確認							
3	77	山本東	社寺林			2000	松尾神社	アカマツノモチツツジ群集			1	1	1	1	3	7	C											
3	77	山本東	社寺林			2011	松尾神社	アカマツノモチツツジ群集		ムササビ、アオジ	1	1	1	1	3	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	77	山本東	社寺林			2024	松尾神社	アカマツノモチツツジ群集	イチイガシ		1	1	1	1	3	7	C	おおむね維持	劣化	変更なし	変更なし	（2011年調査時の）ムササビ、アオジは未確認	6月12日	9月6日	11月11日			
3	78	山本西	社寺林			2000	天満神社	コジエーカナメモジ群集		イチイガシ	3	2	1	1	3	10	B											
3	78	山本西	社寺林			2011	天満神社	コジエーカナメモジ群集		イチイガシ	3	2	1	1	3	10	B					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	78	山本西	社寺林			2024	天満神社	コジエーカナメモジ群集	イチイガシ	ルリタテハ	3	2	1	1	3	10	B	おおむね維持	劣化	変更なし	変更なし	境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子	8月11日	9月6日	11月11日			
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	中山寺奥ノ院	コジエーカナメモジ群集		ミサゴ、ツツドリ、ツミ、クロシジミ	3	1	3	1	2	10	B					地元専門家による推薦、鳥類良好、周辺にオオタカ						
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	中山寺奥ノ院	コジエーカナメモジ群集			3	1	3	1	2	10	B					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	79	中山寺	社寺林	長尾山系山麓部	北中山公園	2024	中山寺奥ノ院	コジエーカナメモジ群集			3	1	2	1	2	9	C	劣化	変更なし	変更なし	（2011年調査時の）ミサゴ、ツツドリ、ツミ、クロシジミは未確認	6月23日	2月28日					
2,3	80	川面・切畑	河川			2000	惣川	不明		グンシボタル多産	1	2	1	1	2	7	C				植生は不明のため1とした							
2,3	80	川面・切畑	河川			2011	惣川	不明			1	2	1	1	2	7	C				山麓の小河川であり、大きな変化はない様子							
2,3	80	川面・切畑	河川			2023	惣川	不明			1	2	2	1	2	8	C	維持	劣化	変更なし	ミズカマキリは貴重であり、工事後生き残るかも心配される（2000年の貴重な生育動物については記載なし）	7月29日						
3	81	蔵人	河川			2000	逆瀬川	不明		グンシボタル多産	1	1	2	1	3	8	C				植生は不明のため1とした							
3	81	蔵人	河川			2011	逆瀬川	不明			1	1	2	1	3	8	C				ゴルフ場敷地内の区間であり、立入り不可。施設内の河川として管理されている様子							

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後評価 (注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6	
																						8月27日	5月23日	7月30日	12月16日			
3	81	蔵人	河川			2024	逆瀬川	不明		ゲンジボタル	1	1	2	1	3	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	ゴルフ場敷地の区間であり、立入り不可。熊籠内の河川として管理されている様子	8月27日	5月23日	7月30日	12月16日			
3	82	仁川北	ため池			2000	井天池	ヨシ群落等		カワセミ	2	2	3	1	3	11	B				鳥類良好							
3	82	仁川北	ため池			2011	井天池	ヨシ群落等	サツキ		2	2	3	1	3	11	B				自然度は高くないが、市街地のため池として、環境的・景観的な重要度が高い。遊歩道などが整備されており、大きな変化はない様子							
3	82	仁川北	ため池			2023	井天池	ヨシ群落等			2	2	3	1	3	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年2011年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	9月18日	10月29日					
3	83	伊子志	社寺林			2000	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	83	伊子志	社寺林			2011	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	83	伊子志	社寺林			2023	伊和志津神社	クスノキ-アラカシ群落	センリョウ、コヤブラン、		2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		7月11日						
3	85	高司	社寺林			2000	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	85	高司	社寺林			2011	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	85	高司	社寺林			2023	素盞鳴神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		9月19日						
3	86	安倉中	社寺林			2000	住吉神社	コジイ-カナメモチ群落			3	1	1	1	2	8	C											
3	86	安倉中	社寺林			2011	住吉神社	コジイ-カナメモチ群落			3	1	1	1	2	8	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	86	安倉中	社寺林			2023	住吉神社	コジイ-カナメモチ群落			3	1	1	1	2	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		6月27日	7月2日					
3	87	中筋	社寺林			2000	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	87	中筋	社寺林			2011	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	87	中筋	社寺林			2023	八王子神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		6月27日	11月21日					
3	88	中筋	社寺林			2000	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	88	中筋	社寺林			2011	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	88	中筋	社寺林			2023	八幡神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		6月27日						
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2000	波豆川	ツルヨシ群落		ヤリタナゴ、シロヒシタビラ、ホンサナエ、キヒロサナエ、アオサナエ、カタハガイ、ゲンジボタル多産	1	1	3	1	2	8	C				地元専門家による推薦、河川良好、淡水貝類（多）							
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2011	波豆川	ツルヨシ群落			1	1	3	1	2	8	C				抽水植物や葎り州など、水際は自然状態であり、大きな変化はない様子							
1	89	大原野西部	河川	波豆川流域		2022	波豆川	ツルヨシ群落	ゴキツル ツメレンゲ		1	2	3	1	2	9	C	維持	変更なし	変更なし	ゴキツルが見つかったので評価を2とした。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	9月20日	10月22日	1月11日	2月4日			
1	90	上佐曾利	河川	佐曾利川流域		2000	佐曾利川支流	不明		ゲンジボタル多産	1	1	2	1	2	7	C				植生は不明のため1とした							
1	90	上佐曾利	河川	佐曾利川流域		2011	佐曾利川支流	不明		イモリ	1	1	2	1	2	7	C				U字溝であるが、水生生物の生息が確認でき、大きな変化はない様子							
1	90	上佐曾利	河川	佐曾利川流域		2022	佐曾利川支流	不明			1	1	2	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	大きな変化はない様子(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)	9月3日	10月31日					
1	91	長谷	ため池			2000	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落	ヤマトミクリ		3	2	1	1	1	8	C											
1	91	長谷	ため池			2011	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落			3	2	1	1	1	8	C					水域が消失している(遺跡のみあり)【評価をC→Dへ変更していた】						
1	91	長谷	ため池			2024	ため池	ヤマトミクリ群落、ウキヤガラ群落			1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし	水域が消失している。池の土手の一部が残る。陸化している。	5月29日	6月30日	8月7日				
2	92	玉瀬	河川			2000	玉瀬川	不明		ゲンジボタル多産	1	1	2	1	2	7	C				植生は不明のため1とした							
2	92	玉瀬	河川			2011	玉瀬川	不明			1	1	2	1	2	7	C				抽水植物や葎り州など、水際は一部自然状態であり、大きな変化はない様子							
2	92	玉瀬	河川			2022	玉瀬川	不明			1	1	2	1	2	7	C	劣化	変更なし	変更なし	農地改善と河川改修がある。(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	9月24日	10月31日					
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2000	竹林他	不明		アオバズク、ヒメボタル	1	1	3	1	1	7	C				陸生貝類（多）							
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2011	竹林他	不明			1	1	3	1	1	7	C				手入れなどはされていないが、大きな変化はない様子							
1	93	波豆	社寺林	千刈貯水池		2019	(2019普明寺、竹藪など)		テショウソウ	ヒメボタル、モリアオガエル、ヒバカリ	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	手入れが行き届いていないので、里山成立要件が欠落してきており、生物多様性の保全対策が望まれる。(2000年の貴重な生育動物については2019年記載分以外に記載なし)	5月4日	9月13日					
3	94	東洋・小浜など	河川			2000	武庫川	不明	カワチシャ、イヌハギ、カワラサイコ（高水敷）	コアジサシ、ノビタキ、カワセミ、ホンサナエ	1	3	3	1	3	11	B				地元専門家による推薦、鳥類良好 植生は不明のため1とした							
3	94	東洋・小浜など	河川			2011	武庫川	不明		オシドリ、イソシギ	1	3	3	1	3	11	B				市域を代表する農耕地の一つであり、大きな変化はない様子							
3	94	東洋・小浜など	河川			2024	武庫川	不明	カワラサイコ	カワヨシノボリ	1	3	2	1	3	10	B	劣化	変更なし	変更なし	市域を代表する農耕地の一つ。(2000年、2011年調査時の)カワチシャ、イヌハギ、コアジサシ、ノビタキ、カワセミ、ホンサナエ、オシドリ、イソシギは未確認	6月1日	6月26日	7月30日	12月16日			
3	95	口谷西	社寺林			2000	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	95	口谷西	社寺林			2011	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	95	口谷西	社寺林			2024	春日神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし	緑地減少(1998年に確認されている)ヒメボタルは未確認	7月30日	9月5日	9月16日	11月11日			
3	96	中山寺	社寺林			2000	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	96	中山寺	社寺林			2011	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落		ハイタカ	2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	96	中山寺	社寺林			2024	市許島姫神社	クスノキ-アラカシ群落			1	1	1	1	1	5	D	劣化	変更なし	変更なし	境内は管理され、社寺林は手が入りすぎりすぎている。(2011年調査時の)ハイタカは未確認	8月11日	9月16日					
3	97	中筋	社寺林			2000	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	97	中筋	社寺林			2011	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、堀の葎り州なども小規模ながら存在し、市街地に残る環境要素として重要度は高い。						
3	97	中筋	社寺林			2023	妙玄寺	クスノキ-アラカシ群落	サツキ		2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		6月27日	11月21日					

宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価 2011同様 修正後点 (注2)	地形評価 修正後 評価 (注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6	
3	98	小浜	社寺林			2000	小浜皇太神社	ケヤキ群落（大木）			2	1	1	1	2	7	C											
3	98	小浜	社寺林			2011	小浜皇太神社	ケヤキ群落（大木）			2	1	1	1	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	98	小浜	社寺林			2023	小浜皇太神社	ケヤキ群落（大木）			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		9月19日	11月21日					
3	99	宮の町	社寺林			2000	川面神社	エノキムクノキ群集			1	1	1	2	2	7	C											
3	99	宮の町	社寺林			2011	川面神社	エノキムクノキ群集	ガガブタ		1	1	1	2	2	7	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	99	宮の町	社寺林			2023	川面神社	エノキムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	8	変更なし		(2011年の貴重な生育植物については記載なし)	6月13日					
3	100	仁川台	社寺林			2000	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	2	8	C											
3	100	仁川台	社寺林			2011	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落			2	1	2	1	2	8	C					境内は管理され、社寺林も大きな変化はない様子						
3	100	仁川台	社寺林			2023	熊野神社	クスノキ-アラカシ群落	アリマグリ		2	1	1	1	2	7	C	劣化	変更なし	変更なし		昆虫など確認できなかった	9月18日	10月17日				
2	101	波豆	ため池			2000	ため池	ヒルムシロ群落		カシミヤサンショウウオ、シュレーグリアオガエル	2	1	2	1	1	7	C											
2	101	波豆	ため池			2011	ため池	ヒルムシロ群落	メダカ		2	1	2	1	1	7	C					農業用水としての管理は入っていないが、大きな変化はない様子						
2	101	波豆	ため池			2024	ため池	ヒルムシロ群落			1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし		陸化して池はなくなっている	11月16日					
2	102	境野	放棄水田			2000	放棄水田	不明		メダカ、モリアオガエル、オオエソトンボ、タカネトンボ、クンバイトンボ	1	1	3	1	1	7	C					遷移の進行が早い。消失する可能性高い 周辺にアカシジミ類は不明のため1とした						
2	102	境野	放棄水田			2011	放棄水田	不明			1	1	3	1	1	7	C					一部乾燥化の傾向が見られるが、大きな変化はない様子。						
2	102	境野	放棄水田			2024	放棄水田	不明			1	1	2	1	1	6	D	劣化	変更なし	変更なし		陸化している。（2000年調査時の）動物は未確認	5月29日	9月28日	10月1日			
2	103	玉瀬	放棄水田			2000	放棄水田	不明		ドジョウ、モリアオガエル、カツラネクイハムシ	1	1	3	1	1	7	C					FDB(植物群)の調査結果は消失 放棄水田の植生も消失する可能性有り 周辺にキフチョウ 植生は不明のため1とした						
2	103	玉瀬	放棄水田			2011	放棄水田	不明			1	1	3	1	1	7	C					水生植物の衰退傾向が見られるが、大きな変化はない様子。						
2	103	玉瀬	放棄水田			2022	放棄水田	不明	ムツオレグサ		1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	変更なし	変更なし		【2024年度 消失のためランク外（今後調査よりはります）】水田の区画整理、水路の整備により、環境が激変した。放棄水田は埋め立てられ、従来の生物相が変化したため、動物評価は「2」総合評価は、「D」とした(2000年の貴重な生育動物については記載なし)	8月24日					
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2000	川下川	セキショウ群集ほか		サシバ、オオタカ、キビタキ、ルリビタキ、ミサゴ、ゲンジボタル多産、トショウ	2	1	3	3	2	11	B											
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2011	川下川	セキショウ群集ほか			2	1	3	3	2	11	B					日当たりの良い河川敷などに生育するイヌハギなどが見られ、良好な河川環境が維持されている様子						
2	104	玉瀬	河川	川下川流域		2022	川下川	セキショウ群集ほか	サクラバ/ハノキ	サシバ、オオタカ、ミサゴ、ナガレホトケドジョウ	2	1	3	3	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし		大きな変化はない様子(2000年の貴重な生育動物については2022年記載分以外に記載なし)	6月11日	9月21日	1月11日	2月4日		
2	105	切畑	河川			2000	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか	カザグルマ	サシバ、オオタカ、キビタキ、カシカガエル、ナガレホトケドジョウ、ゲンジボタル多産	2	1	3	1	2	9	C					野鳥良好						
2	105	切畑	河川			2011	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか			2	1	3	1	2	9	C					河群植生や寄り州など、水際は自然状態であり、大きな変化はない様子						
2	105	切畑	河川			2022	坊川	アカメヤナギ-ジャヤナギ群集ほか	アリマグリ		2	1	3	1	1	8	C	劣化	変更なし	変更なし		新名神の工事のため風景の評価を「1」とした。 時間とともに生物環境がもともとの状態に戻る可能性がある。(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	8月27日	10月31日				
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2000	立合新田川	不明		ダルマガエル、モリアオガエル、イモリ、シュレーグリアオガエル、ゲンジボタル多産	1	1	3	1	2	8	C					植生は不明のため1とした						
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2011	立合新田川	不明	イモリ、ニホンアカガエル		1	1	3	1	2	8	C					里地里山の景観として良好な様子						
2	108	立合新田	河川	立合新田川流域		2022	立合新田川	不明			1	1	3	1	2	8	C	維持	変更なし	変更なし		前回と同様(2000年2011年の貴重な生育動物については記載なし)	8月18日	9月13日	10月31日	11月19日		
3	109	切畑	孤立二次林			2000	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C					市民による推薦、早春的タムシバが美しい 周辺にニホンリス、オオタカ、チツゼミ、クロシジミ						
3	109	切畑	孤立二次林			2011	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C					条例等の規制により管理されており、樹林地の環境に大きな変化はない様子						
3	109	切畑	孤立二次林			2024	中山五月台小学校西	コナラ-アベマキ群集			1	2	2	1	2	8	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		現在は閉校している。松枯れがすすんでいるのが心配される	9月19日	11月2日	11月20日			
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2000	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集	アオジ		1	1	2	1	2	7	C					地元専門家による推薦、鳥類良好						
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2011	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集			1	1	2	1	2	7	C					市街地に残存する林、一部荒廃傾向が見られるが、市街地の残存緑地として重要度は高い。						
3	111	すみれが丘	孤立二次林			2024	すみれが丘小学校南	アカマツ-モチツツジ群集			1	1	2	2	2	8	C	維持	7	変更なし		全体的に荒廃傾向がみられる	6月19日	10月7日	10月15日			
3	112	御殿山	孤立二次林			2000	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集			1	1	2	2	2	8	C					地元専門家による推薦、イカル40羽						
3	112	御殿山	孤立二次林			2011	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集			1	1	2	2	2	8	C					市街地に残存する林、林縁は藪となっているが、大きな変化はない様子						
3	112	御殿山	孤立二次林			2024	御殿山中学校西	コナラ-アベマキ群集	地開きのため確認できなかった		1	1	1	1	1	5	ランク外	消失	6	変更なし		新たにグラウンドができた際シートが敷かれたため植生は枯死しているすべてが死地となっており、	6月19日	10月7日	7月27日			
3	113	川面	社寺林			2000	千吉大明神	竹林			1	1	1	2	2	7	C					市民による推薦						
3	113	川面	社寺林			2011	千吉大明神	竹林	ミヤマアカネ		1	1	1	2	2	7	C					団地により管理され、社寺林に大きな変化はない様子						
3	113	川面	社寺林			2024	千吉大明神	竹林			1	1	1	2	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		(2011年調査時の)ミヤマアカネは未確認	5月23日	6月12日	7月30日	9月14日	10月15日	
3	114	米谷・小浜	河川			2000	大堀川周辺	エノキムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C					市民による推薦、川の景観良好						
3	114	米谷・小浜	河川			2011	大堀川周辺	エノキムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C					河岸は古い粗石護岸であるが、一部に寄り州などがつき、大きな変化はない様子						
3	114	米谷・小浜	河川			2024	大堀川周辺	エノキムクノキ群集			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		河岸は古い粗石護岸で崩落が心配される	11月16日	11月27日	12月16日			
3	115	社寺	社寺林			2000	平林寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	115	社寺	社寺林			2011	平林寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C											
3	115	社寺	社寺林			2024	平林寺	クスノキ-アラカシ群落			2	1	1	1	2	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし		境内は管理されている	6月26日	8月23日	10月15日			
3	116	長寿が丘	岩角地			2000	武庫川右岸	不明	ウチョウラン、カキラン	ムカシヤンマ	1	2	2	1	2	8	C					地元専門家による推薦 植生は不明のため1とした						



宝塚市生態系RDBに掲載されている重要な生態系（スポット）一覧

図幅番号	地点番号	地名	小生態系の種類	ゾーン	エリア	調査年	区分	現存植生	貴重な生育植物	貴重な生息動物	植生	植物	動物	地形	風景	合計得点	評価	現況	地形評価2011同様修正後点(注2)	地形評価修正後評価(注3)	特記	調査日1	調査日2	調査日3	調査日4	調査日5	調査日6
2	133	玉瀬	ため池			2022	ため池	不明		モリアオガエル	1	1	3	1	1	7	C	おおむね維持	変更なし	変更なし	池周辺は過去に手が入り管理されている(2000年2011年の貴重な生育動物についてはモリアオガエル以外記載なし)						
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2000	足洗川	コジイ群落	ノハナショウブ	ルリヒタキ、カジカガエル、オジロサナエ、アオサナエ、オオアメンボ	3	2	3	1	2	11	B										
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2011	足洗川	コジイ群落			3	2	3	1	2	11	B				山間の小河川であり、大きな変化はない様子						
3	134	中山寺	河川	長尾山系山麓部	北中山公園	2023	足洗川	コジイ群落			3	2	3	1	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	(2000年の貴重な生育植物、動物については記載なし)	8月26日					
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2000	六甲山	-	-	-	-	-	-	-	-	-					-						
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2011	六甲山	-			3	2	2	2	2	11	B				県RDBに選定される環境であり、市域を代表する生態系の一つ						
追加	135	(宝塚市域)	六甲山地			2024	六甲山	ウラジロガシ-サカキ群落			3	2	2	2	2	11	B	おおむね維持	変更なし	変更なし	県RDBに選定される環境であり、市域を代表する生態系の一つ	6月24日	7月30日	9月5日			
追加	136	中筋山手	孤立二次林			2011	中筋山手地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-					地元の団体により管理されるまろ山。地域戦略検討会による推薦。						
追加	136	中筋山手	孤立二次林			2024	中筋山手地区				1	1	1	1	2	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されるまろ山として貴重	10月29日	11月18日	7月30日			
追加	137	切畑長尾山	孤立二次林			2011	北霧雀きすきの森	-	-	-	-	-	-	-	-	-					地元の団体により管理されるまろ山。地域戦略検討会による推薦。						
追加	137	切畑長尾山	孤立二次林			2024	北霧雀きすきの森	コナラ-アベマキ群落		モリアオガエル、カスミサンショウウオ、ゲンジボタル、ヘイケボタル、オオムラサキ、ミヤマアカネ、ヤマガラ、オオルリ、ルリヒタキ	2	2	3	1	2	10	B	-	-	-	地元の団体により管理されゴルフ場から里山として復元され、貴重な生きものが残っている	6月1日	7月1日	11月17日			
追加	138	中山台	孤立二次林			2011	中山台地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-					地元の団体により管理されるまろ山。地域戦略検討会による推薦。						
追加	138	中山台	孤立二次林			2024	中山台地区	アカマツ-モチツツジ群落			2	1	1	1	1	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されるまろ山。	9月19日	10月29日	11月20日			
追加	139	小林字西山	孤立二次林			2011	ゆずり葉の森	-	-	-	-	-	-	-	-	-					地元の団体により管理されるまろ山。地域戦略検討会による推薦。						
追加	139	小林字西山	孤立二次林			2024	ゆずり葉の森	コナラ-アベマキ群落		ホタル	1	1	2	1	1	6	D	-	-	-	地元の団体により管理されている	6月24日	11月27日				
追加	140	伊子志字武庫山	孤立二次林			2011	武庫山の森	-	-	-	-	-	-	-	-	-					地元の団体により管理されるまろ山。地域戦略検討会による推薦。						
追加	140	伊子志字武庫山	孤立二次林			2024	武庫山の森	アベマキ-コナラ群落	センリョウ	モリアオガエル、アカハライモリ	2	2	3	2	2	11	B	-	-	-	地元の団体により管理されるまろ山。住宅地に隣接する貴重な緑地帯	6月24日	11月26日				

注) 条例および他文献の典拠

FDB:兵庫の貴重な自然 -兵庫版レッドデータブック- (兵庫県, 1995), 特定植物群落:特定植物群落調査報告書 (兵庫県, 1978), 環境緑地保全地域:環境の保全と創造に関する条例 第95条第1項, 自然景観:日本の自然景観 近畿版II (環境庁編, 1989), 自然環境保全地区・保護樹等:宝塚市自然環境の保全と緑化の推進に関する条例 第5条

注2)地形評価2011同様修正後点 注3)地形評価修正後評価

地形の評価については、スポット選定時の評価点を踏襲した場合の合計点および修正後の評価点によるランクづけをしたもの

A 18

B 83

C 250

ランク外 7

合計 358

2000年 3 2011年 3 2018年~ 8

2000年 26 2011年 25 2018年~ 17

2000年 94 2011年 87 2018年~ 26

2011年 14 2018年~ 8

123 129 59